



館山だより

大田区立館山さざなみ学校

校長 長井 恒治

〒294-0223

千葉県館山市洲宮 768-117

TEL 0470-28-1811

FAX 0470-28-1812

http://tateyamasazanami-es.ota-school.ed.jp

さざなみ学校の魅力

校長 長井 恒治

このところ日中は気温が上がるものの朝晩は肌寒い日が続いています。十月に入って学校周辺にキンモクセイのよい香りが感じられていましたが、今はセイタカアワダチソウの黄色い花とススキの銀色の穂が秋の深まりを教えてください。

さて十月十七日(水)から二泊三日で六年生と鴨川移動教室に行ってきました。区内校の六年生は長野県東御市の大田区休養村とうぶへ移動教室に行きませんが、さざなみ学校は独自で移動教室を実施しています。今年も「鴨川青年の家」に宿泊しました。「鴨川青年の家」は全国でもめずらしい海洋型の青年の家で、ウインドサーフィンやシーカヤック、カッター等の体験をすることができます。本校でも毎年シーカヤックを体験させていただいています。シーカヤックは二人乗りなので、二人の息が合わないとなかなか前に進みません。基本的には後ろに座っている方がオールの指示を「みぎ、ひだり・・」と声に出します。慣れてくるとすいすいと海面を滑るように走ります。本校ならではの貴重な体験活動です。他にも「酪農のさと」に行つてバターづくりを体験したり、青年の家の施設で野外炊事(カレーライス作り)をしたりといくつもの体験活動を行いました。

五年生の地域の房南小学校との合同移動教室の時もそうですが、本校の児童は宿泊行事に行つても行動が時間に遅れることがほとんどありません。夜も興奮して騒いだり、はしゃいだりすることもなく、就寝時刻になればすぐ寝ますし、起床時刻にはきちんと起きます。担任が夜通し廊下で見張っているなどということはありません。また活動でもサボって遊んでいることはなく、自分の仕事が終わったら、友達の作業を手伝ったり、やることを自分で探したりして取り組みます。食事も全員が完食します。全く見事です。それができるのは普段から寄宿舎で団体生活をしているからにはほかありません。つまり規則正しく生活する環境を作れば自然とそれができるわけです。今回の帰省日、まずお子さんと一週間の生活について話し合ってみてください。どのように過ごすか計画を立ててください。そしてそれを実行できるようにサポートしていただきたいと思います。

十一月四日(日)OTAフェスタの音楽祭に出演させていただきました。さざなみの子供たちの本気の踊りを区民のみなさんに見ていただきたいと思います。たくさんの方を誘っていらしてください。

チャレンジ お菓子の株式会社

文部科学省では、全ての子供たちの土曜日の豊かな教育環境の実現に向け、官民協働による土曜教育ボランティア運動を推進しています。

それを受け、本校でも、日本証券業協会の協力を得て、会社経営を体験して、株式会社での仕組みやお金の流れを学習するプログラムを、十月十三日(土)に実施しました。

- ① 株式会社のはたらきや株式による資金調達の仕組みについて体験学習を通じて理解する。
- ② グループワークを通して、企画力・表現力・コミュニケーション能力を養う。
- ③ プレゼンテーションを行うことで、言語活動の充実を図る。

という、三つの学習のねらいのもとに、三年生から六年生までの全員が六つのグループに分かれ、まず初めにそれぞれのグループごとに、自分たちの会社名を考えたり社長を決めたりしました。そして、他のみんなに応援してもらえようという新しいお菓子を考え、みんなの企画をもとに、お菓子のパッケージを協力して完成させました。さらに、考えたお菓子を作るために必要な材料や機械を買い取るお金を集めるため、各グループが新商品を他のみんなに発表しました。その発表を聞いて、応援したいと思う会社に投資し、その証明として株券を受け取りました。

どのグループでも、話し合いでは活発な意見や考えが交わされ、協力・分担して作業を進め、商品を完成させました。

体験した児童の声

「自分たちで新しいお菓子を考えたりパッケージを作ったりしたのが楽しかった。」

「自分たちが考えたお菓子がみんなにうけて、お金(資金)が一番集まったのがうれしかった。」



実践的な英語活用能力を高める

「TGG体験活動を通して」

校外学習担当

第二回校外学習は、二〇一八年の九月に開業したばかりの「TOKYO GLOBAL GATEWAY」に行きました。通称TGGと呼ばれるこの施設は、実生活とかかわりの深い英語体験活動を行い、将来社会で必要とされる実践的な英語活用能力を高めることを目的としています。週に一度、外国語活動を学習しているさまざまな学校の児童にも、より高い目的意識をもって学んでほしいという思いがあり、TGGにて実生活に活用できる英語の経験を積ませることにしました。

外国語を指導するスタッフと児童八名が一グループとなり、二つのプログラムを体験しました。一つ目はエアポートゾーンと呼ばれる、空港に見立てた体験施設で、機内サービスを受けたり、お土産売り場やレストランで注文体験をしたりする体験活動です。流暢に英語を話せる児童はいませんが、それぞれの児童がジェスチャーや、知っている英単語を組み合わせてコミュニケーションを円滑に進める工夫をしていました。

また、二つ目に実施した英語の活用能力を身に付けるグループワークでは、「理想の町作りをする」ことをテーマに討論しました。英単語の語彙数が少ない児童も、知っている単語を組み合わせることで、少しでも伝えるための努力をしていました。

英語は難しいと身構える児童がいる一方で、外国語を身近に感じて話すことに前向きになる児童もあり、帰校後には「Go straight」と掛け声をかけて廊下を歩く姿も見られました。実践的な英語活用能力が求められるこれからの社会において、学びに向かう力を少しでも育めるような指導をしていきたいと思えます。

六年生移動教室児童の感想

私は、一戦場公園が特に楽しかったです。タワーのアスレチックが一番上まで登って見た景色はすごかったです。(A・H)

私が今回の移動教室で、一番楽しかったことはシーカヤックです。大変だったけれど、陽南子ちゃんと一緒にこいで、面白かったです。(I・Y)

私は移動教室に行って一番楽しかったことは、カレー作りです。みんなと力を合わせて作ったカレーは世界一でした。(K・R)

私は、この移動教室で協力する大切さを学びました。シーカヤックやカレー作りなど、色々体験しながら学べてよかったです。(S・K)

六年最後の移動教室に行つてすごく楽しかったです。その中でも一戦場公園、きもだめしが思い出に残っています。また一つ思い出が増えました。(T・R)

シーカヤックやカレー作り、きもだめしが面白かったです。シーカヤックでパドリングして進むのが楽しかったです。またやりたいです。(N・T)



主な行事予定

<11月>

- 1日(木)身体計測 安全指導日 クラブ活動
- 2日(金)バランス給食 児童集会 自立活動
- 3日(土)授業日 道徳授業地区公開講座 SC来校 帰省日
- 4日(日)OTAふれあいフェスタ
- 10日(土)帰校日(授業日)
- 12日(月)全校朝会 学級給食 サッカークラブ[舎]
- 13日(火)5年生房南小交流会 縄跳びクラブ[舎] 自立活動
- 14日(水)SC来校 ALT来校 委員会活動
- 15日(木)子供夢アートアカデミー[5, 6校時]
移動図書館「わかしお号」来校 踊り・太鼓[舎]
- 16日(金)鋸山ハイキング
- 18日(日)誕生日会[舎]
- 19日(月)全校朝会 校内研究授業(5年) 踊り・太鼓[舎]
- 20日(火)踊り・太鼓[舎] 自立活動[縄跳び]
- 21日(水)ALT来校 SC来校 体重測定[海]
踊り・太鼓[舎] クラブ活動
- 22日(木)体重測定[空・大地・サン]
体力テスト[3, 4校時]
- 23日(金)授業日 鋸山ハイキング予備日 自立活動[ペース走]

- 24日(土)収穫祭
- 26日(月)全校朝会 学級給食
卓球クラブ[舎]
- 27日(火)自立活動[ペース走] 肺機能検査(対象者のみ)
- 28日(水)SC来校 ALT来校
自転車クラブ[舎]
- 29日(木)体力テスト予備日[3, 4校時]
クラブ活動 一輪車クラブ[舎]
- 30日(金)児童集会 自立活動[コース走]

